進路だより



No.9 2023412.16

~一绪に夢を見 一绪に夢を語り 一绪に夢を追う~

〈西高桜咲かせ隊〉 進路指導部

いよいよ共通テストへ! 3年次生は、いよいよ共通テスト1か月前を切りました。不安や焦りを



感じている人もいるかもしれませんが、そんな時こそ、テストまでの日数を逆算して、**やるべきこと**をコツコツと計画的に進めていきましょう。もし現状に悩んでいる人がいたら、今の学習のチェックポイントとして、次の5つを確認してみてください。その前に、まず自己分析はできていますか?

- ① 問題演習をやるだけで、やりっぱなしになっていないか ② 本番の時間配分に合わせた練習は大丈夫か
- ③ 受験科目の学習バランスは大丈夫か
- ④ 過去問や予想問題を活かせているか

⑤ 生活リズムの乱れや焦りはないか

解決方法として

- ① 模試や毎日の演習を振り返ることで、<u>自分の弱点・穴を発見し、それを補強していくサイクル</u>が大切!
 - ・ **全統プレの個票**を見直す。特に共通テスト換算得点とレーダーチャート。苦手科目・分野は一目瞭然!
 - 間違えた問題を中心に復習。数学・理科の計算ミスは効率の良い方法を学んで反復練習。
- ② 共通テストの時間を意識した練習をしていこう。共通テストも時間内でどれだけ解けるか。ペース配分も意識。
 - 自分に合った解き方のフォームを固める。
 - 見切りのタイミングは目指す得点による。前半の簡単な問題で時間を稼ぎ、後半の時間確保。得点効率を意識。
- ③ 偏り過ぎず、バランスよく学習していこう。入試は合計点が大切。特に苦手科目・分野は集中的に対策を。
 - · **苦手分野や形式を絞って集中的に強化**。超苦手は、思い切って教科書まで戻る。
 - ・ 英語の語彙力、古文漢文の基礎知識強化は当日まで手を抜かない。
- ④ 過去問や予想問題を解いた後、点数だけでなく、問題内容をしっかり分析し、「問われ方」「出題の意図」を意識。 合格に必要な点数との差を確認しよう。 自分の「共通テスト 得点最大化プラン」をもつ。
 - 余白で情報の整理整頓。数学・理科は図や表で情報の視覚化。問題の全体像を把握。
 - 選択肢の中にヒントあり。事前に選択肢を確認して着眼点を見極める。
- ⑤ 冬休みに入っても、<u>規則正しい生活リズム</u>が大切。懇談中も、<u>学校に軸足を置いて、いつも通りに過ごす。</u> それが平常心を保ち、メンタル面でも健康面でもプラスにつながる。 学校で仲間と一緒に頑張ろう!
 - 入試は午前中から始まります。朝型生活の維持、基本に忠実な暮らしが結果につながる。睡眠時間も確保。

『現役生は最後まで伸びる!』 昨年の先輩も2次試験の前日までめきめきと力を付けていきました。しっかりといい 準備をして1月18日(土)・19日(日)に挑みましょう!すでに進路が決まった人も、一般入試で入学した仲間に負けない学力をつけてください。そして3年間の学習の集大成として、ともにチャレンジしましょう。『受験は団体戦!』ともに頑張る仲間と切磋琢磨し、励まし合い、支え合って受験期を乗り切りましょう。一人一人がその「雰囲気」をつくります。『チーム各西』で次の一歩を踏み出しましょう。

<1年次生&2年次生へ>

2年次生は、1月から「受験生〇学期」に突入します。1年後の自分の姿を想像してください。共通テストは、国公立志望の人はもちろん、私大も共通テスト利用入試があります。進学する人は全員が受験をすると考えてください。この冬休みは、自分の進路や志望校、その入試科目について調べてみましょう。「受験生としての意識」「主体性」「正しい学

習観」を意識して、「受験生O学期」をスタートさせましょう。1年次生は、入学してから9か月が経ちます。高校での学習スタイルは確立できましたか?また、毎日の家庭学習は継続できていますか?この冬休みは、今までの復習をしっかりと行って、今のうちに弱点を補強しておいてください。(今年のことは今年のうちに!)それが入試への土台作りと、2年次での飛躍につながります。それぞれが



主体的に行動し、正しい学習観で課題に取り組み、充実した冬休みを過ごし、新年を迎えてください。